



ORPHEUS
One SE Mk2



MK2 は Special Edition の次の世代を意味します。

前モデル One SE の成功を基に、真のオーディオファイルの領域へと押し上げたモデルです。アナログ、デジタルの両世界を完璧な形で繋ぐ事の出来る架け橋と言えるでしょう。

デジタル・ステージ

完全なデジタル再生の可能性を実現する為に、量子力学に基づく最新アルゴリズムによってデータはアップサンプリングされます。

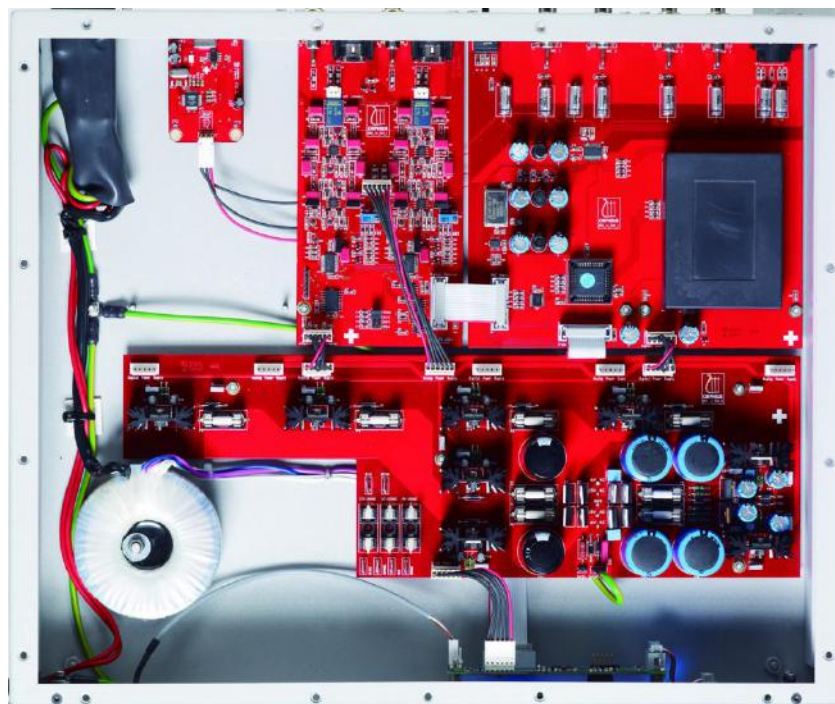
このアルゴリズムは、前後データを基に中間点へ保管を行う従来のリサンプリング方式とは全く異なり、24bit/192kHz アシンクロナス・サンプリング DSP モジュールにより複数の予知/過去のデータを基により最適なプロット再生を行い、より確実なアナログ再生を達成します。

本機に搭載される革新的なマスター・クロックは DAC 部に隣接して配置され、リ・クロックの際にインターモジュレーション等の様々な外部からの障害を効果的に減少。確実なクロック精度を達成しています。

このクロックシステムによりジッタは大幅に軽減され、広大なステレオ・イメージや定位、更に反応速度の劇的な向上を実現しました。

より効果的な信号処理を達成する為に、入/出力のデータ・ストリームは、完全にアイソレートされます。デジタル・オーディオ再生の新たな座標軸を達成すべく、各信号処理段は、信号劣化を齎す可能性のある様々な障害や干渉を排除する為に最高品質の基準にて構成されています。

採用されるモジュール、コンバータ基板は、将来的な技術の進化に伴いアップ・グレードが可能です。



アナログ・ステージ

考えられる最高のトランスペアレンシーを達成する為に、アナログ・ステージには手作業によって選別される最高品質のコンポーネントがふんだんに配置されています。285 のオペアンプによる出力段、ゴールドプレート・レッドボードの採用等、様々な要素がデジタル・ステージと相まって、One SE Mk2 の潜在能力を最大限に引き出すのです。

USB ポート

前モデルに対し、全てのハードウェアの能力を向上させる為にマイクロ・コントローラのスクリプトを徹底的に見直し、修正されています。One SE は増設された USB ポートへお手持ちの PC/Mac を接続する事でサウンドカードとなり、お手軽に PC/Mac にストアされているデータを高品位再生する事が可能です (24bit/96kHz まで)。

仕様

●デジタル入力部

S/PDIF (RCA)	インピーダンス 入力電圧	: 75Ω : 0.5V
AES/EBU (XLR)	インピーダンス 入力電圧	: 110Ω : 5V
許容デジタル入力		S/PDIF、AES/EBU、TOSLINK、BNC : 24bit/192kHzまで USB : 24bit/96kHzまで
モジュール		: Q5モジュール x 1

●アナログ出力部 (24bit/44.1kHz、75Ω 入力時)

歪み率 (THD+N)	: -109dB @ 0dB FS
ダイナミック・レンジ (THD+N @ -60dB FS)	: 120dB
S/N比	: 121dB
残留ノイズレベル (20Hz-22kHz)	: 3.6μ V @ 4.2 Vrms (XLR バランス) : 1.8μ V @ 21 Vrms (RCA シングルエンド)
消費電力	: 10W

●その他

寸法 (W x D x H / mm)	440 x 370 x 70 (74/スパイク装着時)
重量 (kg)	12

